

ことばの教室だより

白岡市立篠津小学校

平成30年4月号



校長 大島 薫

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

私は4月に篠津小学校の校長として着任しました大島 薫です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新年度となり、子どもたちは新たな気持ちで学習に取り組み始めている時期かと存じます。「ことばの教室」は、白岡市内の小学生を「ことば」という側面から支援している通級指導教室です。今年度も担当の石塚教諭が子どもたちの困り感によりそい、その子にあった方法を考えながら個別に指導してまいります。子どもたちが「ことばの教室」で自信をつけることで、普段の学習に意欲的に取り組めるように、今年度も在籍校の担任の先生方と連携を取って進めていきます。

「ことばの教室」が「できた！わかった！」を積み重ねる中で「子どもたちの笑顔が輝く教室」になるような指導を目指してまいります。今年度もよろしくお願いいたします。



今年度も引き続きことばの教室を担当いたします石塚恵美子です。3年目となり、子どもたちの成長や上達を感じられることが増えてきて、毎回嬉しいことや楽しいことがいっぱいです。さらによりよい指導をしていくことができるよう研修を重ね、努力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

通級している4年生のNさんが、私の絵を描いてくれました。こんなに若く可愛くなれませんが、絵のような明るいニコリ笑顔で子どもたちと接していきたいと思います。

駐車場についてお知らせ

今年度、ことばの教室がある東校舎昇降口横に「ことばの教室来校者専用駐車場」を作ることができましたのでご利用ください。休み時間や登下校の時間は児童の出入りが多いため、安全にご注意くださるようお願いいたします。



ことばの教室

ことばの教室とは…

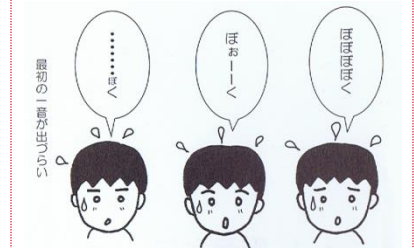
◇ことばの教室は、通常の学級で勉強しながら週に1～2時間程通う「通級による指導教室」です。「通級」とは、必要に応じた特別の指導で、子どもの在籍する小学校の教育課程に加えて、またはその一部に替えて指導するものです。



対象となる子どもたち

- ◇発音に誤りがある
 - ・幼児音が残っている（おかあさん→オカアシャン、ラッパ→ダッパなど）
 - ・正しく発音できない音がある（こもったような音、息が漏れるような音、鼻にかかる声 など）
- ◇吃音がある
 - ・話す時に音やことばを繰り返したり、伸ばしたり、つまったりする
- ◇耳がきこえにくい
 - ・おおむね通常の学級での学習に参加できるが、補聴器や人工内耳の使用によっても、きこえにくいことがある

吃音の主な症状



『子どもの吃音ママ応援 BOOK』より

こんな勉強をしています

在籍学級の先生方や専門機関との連携をとりながら、一人ひとりのニーズに合わせた指導内容・指導方法で個別指導をしていきます。

- ◇発音…・正しい音と誤った音を聞き分ける
 - ・正しい音の出し方を覚える
 - ・誤った舌の動きのクセをとる
- ◇吃音…・楽しく会話をする経験を積む
 - ・音読の練習などを通して、読むことや話すことに自信をもてるようにする
 - ・吃音についての対応を話し合う
- ◇難聴…・会話や日記を通して、言葉やコミュニケーションの力をつける
 - ・教科学習の援助を受ける
 - ・難聴児の仲間づくりや自分の障害理解をすすめる

心配なことや気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。課題の把握とこれからの見直しをお伝えすることができます！



随時受け付けています！

白岡市教育委員会
0480-92-1111（代表）
篠津小学校ことばの教室
0480-91-0017（直通）

